

## ～読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想～

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

この場所はいつも通り、拙い予想と結果をお届けすることとさせていただきます。先月号の「興味を持ったレポート」の予想と結果、以下の通りです。

### 【2018年12月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3】

(予想)

(結果)

1位：協働ロボット市場  
2位：Home IoT 市場 (2)  
3位：名古屋オートモーティブワールド

⇒

1位：Home IoT 市場の動向 (2)	22.9%
2位：国内半導体メーカーのIoT/IC	21.9%
3位：協働ロボット市場	18.4%
3位：名古屋オートモーティブワールド	18.4%

※一部タイトル名を簡略化して表記

※右端数値は構成比 (票数/総票数)

「国内半導体メーカーのIoTデバイス向けIC市場」が私の予想圏外から2位に突っ込んできたことで、年初から躓いてしまいました。この1本を読み間違えたのは大きいですが、他は概ね想定範囲だったと心を落ち着かせて今号の予想に移ります。今号の出走テーマは下記6本です。

- ・次世代電池シリーズ (2) 高容量全固体LIBの動向
- ・最新量子技術シリーズ (7) 量子フォトニクス
- ・IoT・5G・自動運転と「超小型モビリティ」の市場動向 (1)
- ・半導体・ディスプレイ製造CVD装置用クリーニングガスNF<sub>3</sub>市場
- ・国内AGV市場 (タイムリーコンパクトレポート)
- ・汎用人工知能 (AGI) の動向

予想は下記の通り。前号の流れから“IoT”絡みのテーマが上位となることが容易に予想できますが、「次世代電池」はそれを上回ると考えました。このため、1、2位予想はすっかり決まり、3位に悩みました。結果、「AGV」としたのですが、「汎用人工知能」が気になっています (私としてはこれが1位)。

### 2019年1月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想

1位：次世代電池シリーズ (2) 高容量全固体LIBの動向  
2位：IoT・5G・自動運転と「超小型モビリティ」の市場動向 (1)  
3位：国内AGV市場 (タイムリーコンパクトレポート)

編集 A